

実績概要 (ホームページ掲載用)

研究又は活動のテーマ	祖母・傾・大崩ユネスコエコパークエリアの登山道整備を通じた美しい宮崎づくり
助成事業者	NPO法人ひむか感動体験ワールド
代表者	理事長 高橋勝栄
<p>(目的)</p> <p>当法人では、海・山・川各フィールドの環境美化活動を定期的に行っている。当法人が活動する鹿川・祝子エリアには世界有数の希少な環境生態系があり、2017年祖母・傾・大崩ユネスコエコパークに認定されている。エコパーク核心地域の山域には保水力の高いブナ類をはじめとする落葉樹林帯が残っているが、近年は鹿食害により山肌はあれ倒木が目立ち、森林環境の悪化が進んでいる。自然環境と関わりのある一次産業が盛んな自治体だからこそ、災害、環境問題について理解を深め、原点に戻って今あるものを守ることは、美しい宮崎の継続に必要であると考えます。</p> <p>エコパーク核心地域にある鹿川地区の登山道には、地元登山会がボランティアで整備したロープや看板が設置されているが、老朽化しており交換が必要であり、新たに整備が必要な箇所もある。地域の担い手である一般市民と登山道等の整備活動を実施することにより、森林環境に対する理解を深めてもらうとともに、自然を守る担い手を育成する。また、エコパークエリアの現状を理解し、次世代に向けて記録を残していく。これらの活動を通じて、登山客の安全確保、地域の活性化を目指し、美しい宮崎づくりに取り組んでいく。</p>	
<p>(概要)</p> <p>祖母・傾・大崩ユネスコエコパークエリアの核心地域の山々は、今年の台風14号今年度の台風6号の影響を受け、登山道各所で緊急に整備を要する状況となった。当初の計画で整備予定の「鹿納山」は、林道崩壊の影響が続くため次年度の整備に変更、今年度は「大崩山」「地蔵岳」における登山道の整備を実施した。支柱部分の重量が加わった看板を担ぐ等難易度の高い作業となったため、協力いただく方を登山経験豊富な一般市民に限り整備を進めた。整備としては、落石・土砂崩落・倒木の箇所の点検、頂上看板や迷いやすい箇所に道標を設置するとともに、瓶など廃棄物の回収や樹木に巻き付けられたワイヤーの切除・回収を実施した。これらの活動を通じて、森林環境に対する理解を深めてもらうとともに自然を守る担い手育成を目指している。</p> <p>なお、昨年度整備した鉾岳の渡渉地点は、今年の台風6号の影響を受けたためロープやハシゴを再設置、滑落の危険がある箇所にはロープを新たに設置した。</p> <p>これらの整備活動を通じ、エコパークエリアの現状を知り、次世代に向けて記録を残すとともに、登山客の安全確保、地域の活性化を目指し、美しい宮崎づくりに取り組む。</p>	